

# サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』 【生成サンプル】

# 1.本サンプルについて

本サンプルは、サーバー設定仕様書自動生成サービス『SSDassistance』を使用して生成された編集可能な Microsoft Excel (.xlsx) 形式のファイルを、PDF化したものです。 実際に生成される設定仕様書は非常に情報量が多いため、繰り 返しの部分などを一部省略しておりますが、出力される項目に ついては全てご確認いただける内容となっております。

# 2.サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』とは

セイ・テクノロジーズでは設定仕様書(パラメーターシート)を 自動で作成するサービス『SSD-assistance』を提供しており ます。 <u>詳しくはこちらをクリックしてください</u>

# 3.お問い合わせ

SSD-assistanceに関するお問い合わせは、お気軽に以下のお 問い合わせフォームからご連絡ください。 <u>詳しくはこちらをクリックしてください</u>



# Hyper-V ホスト 設定仕様書

# 仕様書商事 様

コンピューター名	SAY-TECH-HV01
作成日	20YY年MM月DD日
作成者	セイ・テクノロジーズ

セイ・テクノロジーズ株式会社

(住所)

# 改訂履歴

#### 1. Hyper-V ホスト

Hyper-V ホスト コンピューターのHyper-Vの設定と仮想マシンの一覧を記載しています。

#### 2. Hyper-V 仮想マシン

Hyper-V 仮想マシンの設定を記載しています。

#### 3. Hyper-V 仮想スイッチ

Hyper-V 仮想スイッチの設定を記載しています。

#### 4. Windows サービス

Hyper-Vに関連する、次のサービスの設定を記載しています。

HV ホスト サービス Hyper-V Data Exchange Service Hyper-V Guest Service Interface Hyper-V Guest Shutdown Service Hyper-V Heartbeat Service Hyper-V PowerShell Direct Service Hyper-V Time Synchronization Service Hyper-V Virtual Machine Management Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター Hyper-V リモート デスクトップ仮想化サービス

#### ◆商標

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標 または商標です。その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

# 1. Hyper-V ホスト

Hyper-V のホストに関する主要な設定と仮想マシン 本章では、一部の設定値を次の凡例に従い表記して	ィの一覧を記載してい こいます。	ます。		
凡例				
ラジオボタン形式の設定値の表記				
● : 設定がTrue (有効)になっていることを示しています。				
○ : 設定がFalse (無効)になっていること、	または未設定を示し	ています。		
1. 1. Hyper-V の設定				
仮想ハード ディスク				
仮想ハード ディスクのファイルを保存するため	らの既定のフォルダー	を指定します		
E:¥Hyper-V¥image¥Virtual Hard Disks¥				
仮想マシン				
仮想マシンの構成ファイルを保存するための既	定のフォルダーを指	定します		
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル¥				
物理 GPU				
GPU				
この GPU を RemoteFX で使用する				
NUMA ノードにまたがるメモリ割り当て				
仮想マシンに物理 NUMA ノードをまたがる	True			
メモリを割り当てる				
ライブ マイグレーション				
ライブ マイグレーションでの送受信を有効に	False			
する				
同時ライブ マイグレーション	2			
ライブ マイグレーションの受信	<ul> <li>使用可能な任意</li> </ul>	気のネットワークをライブ マイグレーションに使用する		
	<ul> <li>〇 次の IP アドレ</li> </ul>	スをライブ マイグレーションに使用する		
	※ 愛光順にIP /	アトレスを記載しています。		
高度な機能				
認証プロトコル	 ● 資格情報のセキ	- ュリティ サポート プロバイダー (CredSSP) を使用する		
(ライブ マイグレーションを認証する方法)	〇 Kerberos を使	用する		
パフォーマンス オプション	O TCP/IP			
(パフォーマンス構成オプション)	● 圧縮			
	O SMB			
記憶域の移行				
許可する記憶域の同時移行数	2			
拡張セッション モード ポリシー				
拡張とリンコン ヒードを許可する	True			
レフリケーションの構成	Falas			
レクリカリーハーとしてこのコンヒューダー	raise			
認証とポート				
Kerberos を使用する (HTTP)	False	ポート: 65535		
証明書ベースの認証を使用する (HTTPS)	True	ポート: 443		
証明書	発行先:	CN=SAY-TECH-HV01		
	発行元:	CN=MyRootCA		
	有効期限:	2029/12/31 0:00:00		
(ア用目的:     クフィアント認証(1.3.6.1.5.5.7.3.2), サーバー認証(1.3.6.1.5.5.7.3.1)       しにの.     ママママアンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマ		ッフィアント認証(1.3.0.1.3.5.1.3.2), リーハー認証(1.3.0.1.5.5.1.3.1)		
承認と記憶域		^^^^^		
	レプリカファイ	イルを格納する既定の場所		
	C:¥Windows			

○ 指定したサーバーからのレプリケーションを許可する	3
----------------------------	---

プライマリ サーバー	記憶域の場所	信頼グループ
*	C:¥Windows	既定

# 1.2.仮想マシン

#	名前	起動メモリ(MB)	動的メモリ	仮想プロ セッサの数	メモ
1	SAY-TECH-SV01	1024	False	1	
2	SAY-TECH-SV02	1048576	True	512	
3	SAY-TECH-SV03	32768	True	1	

# 2. Hyper-V 仮想マシン

Hyper-V の仮想マシンに関する主要な設定を記載しています。 本章では、一部の設定値を次の凡例に従い表記しています。

#### 凡例

ラジオボタン形式の設定値の表記

- ●:設定がTrue (有効)になっていることを示しています。
- 〇:設定がFalse (無効)になっていること、または未設定を示しています。

# No. 1 SAY-TECH-SV01

管理	
名前	SAY-TECH-SV01
世代	1
この仮想マシンに関するメモ	

# 統合サービス

名前	有効
ゲスト サービス	False
ハートビート	True
データ交換	True
オペレーティング システムのシャットダウン	True
時刻の同期	True
バックアップ (ボリュームシャドウコピー)	True

# チェックポイント

チェックポイントを有効にする	True	
チェックポイントの種類	● 運用チェックポイント	
	ゲストが運用チェックポイントの作成をサポートしていない場合は	<b>`</b>
	標準チェックポイントを作成します(有効/無効):	有効
	○ 標準チェックポイント	
自動チェックポイントを使用する	False	
チェックポイントファイルの場所		
場所	E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル	
スマート ページング ファイルの場所		
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル		

# 自動開始アクション

物理コンピュータの起動時に	○ 何もしない
この仮想マシンにさせる動作	● サービスが停止した時に実行されていた場合は自動的に起動する
	○ 常にこの仮想マシンを自動的に起動する
起動待ち時間(秒)	0
自動停止アクション	
物理コンピュータのシャットダウン時に	● 仮想マシンの状態を保存する
この仮想マシンにさせる動作	○ 仮想マシンを停止する
	○ ゲストオペレーティング システムをシャットダウンする

# ハードウェア

ファームウェア	
ブート順	
オペレーティング システムを起動するブート エントリのチェック順を記載しています。	
種類	

# BIOS

スタートアップ順序
オペレーティング システムを起動するブート デバイスのチェック順を記載しています。
CD
IDE
レガシ ネットワーク アダプター
フロッピー

# セキュリティ

t	2キュア ノ	/ — F		
	セキュア	ブート	を有効にす	-3

テンプレート	
暗号化のサポート	
トラステッド プラットフォーム モジュー	
ルを有効にする	
状態と仮想マシンのマイグレーション ト	False
ラフィックの暗号化	
セキュリティ ポリシー	
シールドを有効にする	
	1004
	1024
	E.L.
動的メモリを有効にする	False
最小 RAM(MB)	512
最大 RAM(MB)	1048576
メモリ バッファー(%)	20
メモリの重み(0~100)	50
プロセッサ	
仮想プロセッサの数	1
リソース コントロール	
仮想マシンの予約(%)	0
仮想マシンの限度(%)	100
相対的な重み	100
互換性	
プロセッサの互換性	
プロセッサ バージョンが異なる物理コン	False
ピュータへ移行する	
NUMA	
NUMA トポロジ	
プロセッサの最大数	8
メモリの最大容量(MB)	30406
ソケットで使用できる NUMA ノードの	1
最大数	-
コアごとのハードウェア スレッド数	0
ハードドライブ	
No.1 ハード ドライブ	
コントローラー	IDE
コントローラー 番号	0
場所	0
メディア	● 仮想ハード ディスク
	○ 物理ハード ディスク
パス	E:¥Hyper-V¥SAY-TECH-SV01.vhdx
サービスの品質	
ローカル設定	
サービスの品質の管理を有効にする	False
最小(IOPS)	0
最大(IOPS)	0
記憶域のサービスポリシー	
ポリシー ID	xxxxxxx-xxxx-xxxx-xxxx-xxxxxxxx
DVDドライブ	
No.1 DVDドライブ	
コントローラー	IDE
コントローラー 番号	1
場所	0
メディア	● なし
	○ イメージファイル
	〇 物理 CD/DVD ドライブ
パス	

キー記憶域ドライブ		
コントローラー		
コントローラー 番号		
場所		
<u>う…しローク マ</u> がプク		
仮想スイッチ	接続されていません	
VLAN ID		
仮想 LAN ID を有効にする	False	
VLAN ID	0	
帯域幅管理		
帯域幅管理を有効にする	False	
最小帯域幅(Mbps)		
最大帯域幅(Mbps)		
ハードウェア アクセラレータ		
仮想マシン キュー		
仮想マシン キューを有効にする	True	
IPsec タスク オフロード		
IPsec タスク オフロードを有効にする	True	
最大数	512	
シングルルート I/O 仮想化		
SR-IOV を有効にする	False	
高度な機能		
	● 動的	
	○ 静的	XX-XX-XX-XX-XX
MAC アドレスのスプーフィングを有効 にする	Off	
DHCP ガードを有効にする	Off	
ルーター アドバタイズ ガードを有効に ナフ	Off	
9 つ 保護されているネットワーク	Тгио	
ドロビルビルシャント ノー	tr.1	
こう ライン ビート	Off	
オペレーティング システムのチームに参		
加できるようにする		
デバイスの名前付けを有効にする	Off	
COM = h		

#### 00101/31

COM1	
アタッチメント	● なし
	○ 名前付きパイプ
	パイプ名:
	リモート コンピューター:
	1

# COM2

アタッチメント	● なし	
	○ 名前付きパイプ	
	パイプ名:	
	リモート コンピューター:	

# フロッピー ディスク ドライブ

仮想フロッピー ディスク ファイル(.vfd)

# No. 2 SAY-TECH-SV02

管理	
名前	SAY-TECH-SV02
世代	2
統合サービス	
名前	有効

ゲスト サービス	True
ハートビート	False
データ交換	False
オペレーティング システムのシャットダウン	False
時刻の同期	False
バックアップ(ボリュームシャドウコピー)	False

# チェックポイント

チェックポイントを有効にする	True	
チェックポイントの種類	● 運用チェックポイント	
	ゲストが運用チェックポイントの作成をサポートしていない場合は、	
	標準チェックポイントを作成します(有効/無効):	無効
	○ 標準チェックポイント	
自動チェックポイントを使用する	True	
チェックポイントファイルの場所		
場所	E:¥Hyper-V¥SAY-TECH-SV02.vhdx	
スマート ページング ファイルの場所		
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル		

#### 自動開始アクション

	物理コンピュータの起動時に	● 何もしない
	この仮想マシンにさせる動作	○ サービスが停止した時に実行されていた場合は自動的に起動する
		○ 常にこの仮想マシンを自動的に起動する
	起動待ち時間(秒)	0
F	自動信止アクション	

#### 自動停止アクション

物理コンピュータのシャットダウン時に	○ 仮想マシンの状態を保存する	
この仮想マシンにさせる動作	● 仮想マシンを停止する	
	○ ゲストオペレーティング システムをシャットダウンする	

# ハードウェア

ファームウェア

ブート順	
オペレーティング システムを起動するブート エント	リのチェック順を記載しています。
種類	值
ネットワーク アダプター	Network Connection #2 - Virtual Switch
ハード ドライブ	C:¥Windows¥仮想ハード ディスク.vhdx
DVD ドライブ	C:¥Windows¥仮想.iso
ネットワーク アダプター	PrivateSwitch(内部スイッチ)

# BIOS

スタートアップ順序

オペレーティング システムを起動するブート デバイスのチェック順を記載しています。

# セキュリティ

セキュア ブート	
セキュア ブートを有効にする	On
テンプレート	Microsoft UEFI 証明機関
暗号化のサポート	
トラステッド プラットフォーム モジュー	True
ルを有効にする	
状態と仮想マシンのマイグレーション ト	True
ラフィックの暗号化	
セキュリティ ポリシー	
シールドを有効にする	True
メモリ	
RAM(MB)	1048576
動的メモリ	
動的メモリを有効にする	True
最小 RAM(MB)	1048576
最大 RAM(MB)	1048576
メモリ バッファー(%)	100

メモリの重み(0~100)	100
プロセッサ	
仮想プロセッサの数	512
リソース コントロール	
仮想マシンの予約(%)	0
仮想マシンの限度(%)	100
相対的な重み	100
互換性	
フロセッサの互換性	
プロセッサ バージョンが異なる物理コン	True
ピュータへ移行する	
NUMA	
NUMA トポロジ	
プロセッサの最大数	1024
メモリの最大容量(MB)	30406
ソケットで使用できる NUMA ノードの	64
最大数	
コアごとのハードウェア スレッド数	2
ハード ドライブ	
No.1ハード ドライブ	
コントローラー	SCSI
コントローラー 番号	1
場所	62
メディア	● 仮想ハード ディスク
	○ 物理ハード ディスク
パス	C:¥Windows¥仮想ハード ディスク.vhdx
サービュの旦母	
ローカル改定	True
リービスの加良の管理を有効にする	10000000
取小(IOPS) 昌十(IOPS)	10000000
取入(IDPS) 記絵述のサービュポリン	10000000
記憶域のサービスホリシー	
ホリシーロ	^^^^^
DVD ドライブ	
	2021
	63
メディア	$\circ$
// 1 /	
	● イス シファイル ○ 物理 CD/DVD ドライブ
/° 7	〇 初生 CD/DVD ドワイフ C·¥Windows¥仮相イメージ iso
	C.TWINDOWST 区态1 / 2.150
キー記憶域ドライブ	
コントローラー 悉号	
~~~11 II	
ネットワーク アダプター	
No.1ネットワーク アダプター	
仮想スイッチ	Network Connection #2 - Virtual Switch
VLAN ID	

仮想 LAN ID を有効にする	True	
VLAN ID	4094	
带域幅管理		
帯域幅管理を有効にする	True	
最小帯域幅(Mbps)	100	
最大帯域幅(Mbps)	10000000	
仮想マンン キュー	<b>F</b> alaa	
10 クラクナフロード	raise	
	Falaa	
IPSEC ダスク オフロートを有効にする	raise	
最大数	0	
シングルルート I/O 仮想化		
SR-IOV を有効にする	False	
高度な機能		
MAC アドレス	● 動的	
	○ 静的	XX-XX-XX-XX-XX
MAC アドレスのスプーフィングを有効	Off	
にする		
DHCP ガードを有効にする	Off	
ルーター アドバタイズ ガードを有効に	Off	
する		
保護されているネットワーク	False	
ミラーリング モード	移行元	
このネットワーク アダプターがゲスト	Off	
オペレーティング システムのチームに参		
加できるようにする		
デバイスの名前付けを有効にする	Off	
No 2 수 L 다 . 쇼 코 셔 <sup>-</sup> ^		
No. 2 ネットワーク アダプター		
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ	PrivateSwitch(内部スイッチ)	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID	PrivateSwitch(内部スイッチ)	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする	PrivateSwitch(内部スイッチ) True 4094	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 岩城幅管理	PrivateSwitch(内部スイッチ) True 4094	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理	PrivateSwitch(内部スイッチ) True 4094 True	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理を有効にする 最小業域幅(Mbps)	PrivateSwitch(内部スイッチ) True 4094 True 10000	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理を有効にする 最小帯域幅(Mbps) 最大帯域幅(Mbps)	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理を有効にする 最小帯域幅(Mbps) 最大帯域幅(Mbps)	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理を有効にする 最小帯域幅(Mbps) 最大帯域幅(Mbps)	PrivateSwitch(内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理を有効にする 最小帯域幅(Mbps) 最大帯域幅(Mbps) ハードウェア アクセラレータ 仮想マシン キュー	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         成想マシン キュー         仮想マシン キューを有効にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000	
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ VLAN ID 仮想 LAN ID を有効にする VLAN ID 帯域幅管理 帯域幅管理を有効にする 最小帯域幅(Mbps) 最大帯域幅(Mbps) パードウェア アクセラレータ 仮想マシン キュー 仮想マシン キューを有効にする IPsec タスク オフロード	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         取る         レードウェア アクセラレータ         仮想マシン キュー         仮想マシン キューを有効にする         IPsec タスク オフロード         IPsec タスク オフロードを有効にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         水田 ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         の想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         原想マシンキュー         原想マシンキュー         最大数	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000 True True True	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         吸想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         原表スクオフロード         IPsec タスクオフロードを有効にする         最大数         シングルルート I/O 仮想化	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000 True True 4096	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         吸想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         原志女クオフロード         IPsec タスクオフロードを有効にする         最大数         シングルルート I/O 仮想化         SR-IOV を有効にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000 True True 4096 True	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         取るのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000 True True 4096 True	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         水田 ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         原志久クオフロード         IPsec タスクオフロードを有効にする         最大数         シングルルート I/O 仮想化         SR-IOV を有効にする         高度な機能         MAC アドレス	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000 True True 4096 True True	
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         取るマシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         原想マシンキュー         最大数         シングルルート I/O 仮想化         SR-IOV を有効にする         高度な機能         MAC アドレス	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000 True True 4096 True 5 mbh ● 静的	XX-XX-XX-XX-XX
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         アードウェア アクセラレータ         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         最大数         シングルルート I/O 仮想化         SR-IOV を有効にする         高度な機能         MAC アドレスのスプーフィングを有効         にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000 True True 4096 True 0 動的 ● 静的 0n	XX-XX-XX-XX-XX
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         の想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         原想マシンキューを有効にする         IPsec タスク オフロード         IPsec タスク オフロードを有効にする         最大数         シングルルート I/O 仮想化         SR-IOV を有効にする         高度な機能         MAC アドレスのスプーフィングを有効にする         DHCP ガードを有効にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000 True True 4096 True 0 動的 ● 静的 0 0	XX-XX-XX-XX-XX
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         取るマシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキューを有効にする         IPsec タスクオフロード         IPsec タスクオフロードを有効にする         最大数         シングルルート I/O 仮想化         SR-IOV を有効にする         高度な機能         MAC アドレスのスプーフィングを有効にする         レーターアドバタイズ ガードを有効にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 10000000 True True True 1000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 000 0	XX-XX-XX-XX-XX
No. 2 ネットワーク アダプター         仮想スイッチ         VLAN ID         仮想 LAN ID を有効にする         VLAN ID         帯域幅管理         帯域幅管理を有効にする         最小帯域幅(Mbps)         最大帯域幅(Mbps)         取るマシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキュー         仮想マシンキューを有効にする         IPsec タスクオフロード         IPsec タスクオフロード         SR-IOV を有効にする         高度な機能         MAC アドレスのスプーフィングを有効にする         にする         DHCP ガードを有効にする         ルーター アドバタイズ ガードを有効にする         ルーター アドバタイズ ガードを有効にする	PrivateSwitch (内部スイッチ) True 4094 True 10000 100000000 True True True True ① ① ① ③ 動的 ④ 静的 On On On On True	XX-XX-XX-XX-XX
No. 2 ネットワーク アダプター 仮想スイッチ           仮想スイッチ           VLAN ID           仮想 LAN ID を有効にする           VLAN ID           帯域幅管理           帯域幅管理を有効にする           最小帯域幅(Mbps)           最大帯域幅(Mbps)           最大帯域幅(Mbps)           最大帯域幅(Mbps)           日本           仮想マシンキュー           仮想マシンキュー           仮想マシンキュー           仮想マシンキュー           仮想マシンキューを有効にする           IPsec タスクオフロード           IPsec タスクオフロード           IPsec タスクオフロード           Att 2000           最大数           シングルルート I/O 仮想化           SR-IOV を有効にする           高度な機能           MAC アドレスのスプーフィングを有効にする           ルーター アドバタイズ ガードを有効にする           ルーター アドバタイズ ガードを有効にする           ルーター アドバタイズ ガードを有効にする           デる           保護されているネットワーク           ミラーリング モード	PrivateSwitch (内部スイッチ)         True         4094         True         10000         10000000         True         10000000         True         10000000         True         10000000         True         10000000         True         006         丁rue         006         丁rue         000         丁rue         0n         0n         True         True         0n         0n         0n         True         True <t< td=""><td>XX-XX-XX-XX-XX</td></t<>	XX-XX-XX-XX-XX

このネットワーク アダプターがゲスト	On		
オペレーティング システムのチームに参			
加できるようにする			
デバイスの名前付けを有効にする	On		
COMポート			
COM1			
アタッチメント	● なし		
	○ 名前付きパイプ		
	パイプ名・		
	) [ ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ] ]		
COM2			
アタッチメント	● なし		
	○ 名前付きパイプ		
	パイプ名:		
	リモート コンピューター:		
フロッピー ティスク ドライブ			
仮想フロッピー ディスク ファイル(.vfd)			
No. 3 SAY-TECH-SV03			
管理			
名前	SAY-TECH-SV03		
世代	1		
この仮想マシンに関するメモ	-		
統合サービス			
名前		有効	
ゲスト サービス		False	
ハートビート		True	
データ交換		True	
オペレーティング システムのシャットダウン	/	True	
時刻の同期		True	
バックアップ (ボリュームシャドウコピー)		True	
チェックポイント			
チェックポイントを有効にする	Тпио		
チェックポイントの話精			
アエックホイントの性規	<ul> <li>● 連用テェックホインド</li> <li>ゲストが国田エールタポイン</li> </ul>		
	クストが連用ナエックホイ	ントの作成をリホートしていない場合は、 ポーキュ(左急)(毎点)	
	標準ナェックホイントを11月	玖しよ∮(有効/無効):	有划
	○ 標準チェックホイント		
目動チェックホイントを使用する	False		
チェックボイントファイルの場所			
場所	E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイ	11	
スマート ページング ファイルの場所			
E:¥Hyper-V¥image¥構成ファイル			
目動開始アクション			
物理コンピュータの起動時に	○ 何もしない		
この仮想マシンにさせる動作	● サービスが停止した時に実物	行されていた場合は自動的に起動する	
	○ 常にこの仮想マシンを自動	的に起動する	
起動待ち時間(秒)	0		
自動停止アクション			
物理コンピュータのシャットダウン時に	<ul> <li>● 仮想マシンの状能を保存す。</li> </ul>	3	
この仮想マシンにさせる動作	○ 仮想マシンを停止する	-	
	○ 「○ 「○ 「○ 「○ 「○ 「 ○ 「 ○ 「 ○ 」 ○ 「 ○ 「 ○	ステムをシャットダウンオス	
	0 7 AT 3 AV 7 1 2 7 2	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
ハードウェア			
ファームウェア			

オペレーティング システムを起動するブート エントリのチェック順を記載しています。 値

種類

BIOS

# スタートアップ順序

オペレーティング システムを起動するブート デバイスのチェック順を記載しています。 CD IDE レガシ ネットワーク アダプター フロッピー セキュリティ セキュア ブート セキュア ブート セキュア ブートを有効にする テンプレート 暗号化のサポート トラステッド プラットフォーム モジュー ルを有効にする 状態と仮想マシンのマイグレーショント False

# ラフィックの暗号化 セキュリティ ポリシー

シールドを有効にする

# メモリ

RAM(MB)	32768
動的メモリ	
動的メモリを有効にする	True
最小 RAM(MB)	512
最大 RAM(MB)	1048576
メモリ バッファー(%)	20
メモリの重み(0~100)	50
ノロセッサ	
仮想プロセッサの数	1
リソース コントロール	

# 仮想マシンの予約(%) 0 仮想マシンの限度(%) 100 相対的な重み 100 互換性 プロセッサの互換性

1		
	プロセッサ バージョンが異なる物理コン	False
	ピュータへ移行する	

# NUMA

Ν	NUMA トポロジ					
	プロセッサの最大数	8				
	メモリの最大容量(MB)	30406				
	ソケットで使用できる NUMA ノードの	1				
	最大数					
	コアごとのハードウェア スレッド数	0				

# ハード ドライブ

No.1 ハード ドライブ	
コントローラー	
コントローラー 番号	
場所	
メディア	○ 仮想ハード ディスク
	○ 物理ハード ディスク
パス	

# サービスの品質

	ーカル設定					
•	サービスの品質の管理を有効にする					
	最小(IOPS)					

最大(IOPS)	
記憶域のサービスポリシー	
ポリシー ID	
DVDドライブ	
No.1 DVDドライブ	
コントローラー	IDE
コントローラー 番号	1
場所	0
メディア	● なし
	○ イメージファイル
	○ 物理 CD/DVD ドライブ
バス	
キー記憶域ドライブ	
コントローラー	
コントローラー 番号	
場所	
ネットワーク アダプター	
No.1ネットワーク アダプター	
仮想スイッチ	Network Connection #2 - Virtual Switch
VLAN ID	
仮想 LAN ID を有効にする	False
VLAN ID	0
市政幅官理	Falsa
市域幅目達で有効にする 是小帯域幅(Mbps)	
最大带域幅(Mbps)	
ハードウェア アクセラレータ	
仮想マシン キュー	T
1Droc タフク オフロード	True
IPsec タスク オフロードを有効にする	Тгие
最大数	512
シングルルート I/O 仮想化	
SR-IOV を有効にする	False
高度な機能	
MACアドレス	● 動的
	○ 静的 XX-XX-XX-XX-XX
MAC アドレスのスプーフィングを有効	Off
にする	
DHCP ガードを有効にする	Off
ルーター アドバタイズ ガードを有効に	Ott
する 保灌されていろネットワーク	Тлие
ミラーリング モード	
このネットワーク アダプターがゲスト	Off
オペレーティング システムのチームに参	
加できるようにする	
デバイスの名前付けを有効にする	Off
COMポート	
COM1	
アタッチメント	● なし
	○ 名前付きパイプ
	パイブ名:
	リモート コンビューター:
COM2	

アタッチメント

● なし

	<ul> <li>○ 名前付きパイプ</li> <li>パイプ名:</li> <li>リモート コンピューター:</li> </ul>	
フロッピー ディスク ドライブ		
仮想フロッピー ディスク ファイル(.vfd)		

# 3. Hyper-V 仮想スイッチ

Hyper-V රැ	仮想スイ	ッチに関	する	主要な設定な	を記載し	ています。	
本章では、	一部の設	定値を次	の凡住	列に従い表言	己してい	ます。	

# 凡例

ラジオボタン形式の設定値の表記

- : 設定がTrue (有効)になっていることを示しています。
- ○:設定がFalse (無効)になっていること、または未設定を示しています。

# 3. 1. 仮想スイッチ の設定

No. 1 Network Connection #2 - Virtual Switch							
名前	Network Connection #2 - Virtual Switch						
メモ							
接続の種類	<ul> <li>● 外部ネットワーク</li> <li>Network Connection</li> <li>管理オペレーティング システムにこのネットワーク アダプターの</li> <li>共有を許可する:</li> </ul>						
	<ul> <li>○ 内部ネットワーク</li> <li>○ プライベート ネットワーク</li> </ul>						
VLAN ID							
管理オペレーティング システムの仮想 LAN	False						
ID を有効にする							
VLAN ID	0						
仮想スイッチの拡張							
スイッチの拡張	名前	種類	有効				
	Microsoft Windows フィルタリング プラットフォーム	フィルター	False				
	Microsoft NDIS キャプチャ	監視	True				
No. 2 Internal-Switch (内部スイッチ)							
名前	Internal-Switch (内部スイッチ)						
メモ							
接続の種類	<ul> <li>         外部ネットワーク     </li> <li>         管理オペレーティング システムにこのネットワーク アダプターの     </li> </ul>						
	共有を許可する:	True					
	シングルルート I/O 仮想化(SR-IOV)を有効にする:	False					
	● 内部ネットワーク						
	○ プライベート ネットワーク						
VLAN ID							
管理オペレーティング システムの仮想 LAN ID を有効にする	False						
VLAN ID	0						
仮想スイッチの拡張							
スイッチの拡張	名前	種類	有効				
	Microsoft Windows フィルタリング プラットフォーム	フィルター	False				
	Microsoft NDIS キャプチャ	監視	True				
No. 5 PrivateSwitch (内部スイッナ)	Drivete Curitab (中部フィッチ)						
石則	PrivateSwitch (内部スイッナ)						
メモ							
按続の種類	<ul> <li>今 外部ネットワーク</li> <li></li></ul>						
	共有を許可する.	False					
	シングルルート I/O 仮相化(SR-IOV)を有効にする・	False					
VLANID							
管理オペレーティング システムの仮相ΙΔN							
ID を有効にする VI AN ID							
仮想スイッチの拡張							

スイッチの拡張	名前	種類	有効
	Microsoft Windows フィルタリング プラットフォーム	フィルター	False
	Microsoft NDIS キャプチャ	監視	True
3. 2. MAC アドレスの範囲			
最小	XX-XX-XX-XX-XX-XX		
最大	XX-XX-XX-XX-XX		

本書で対象としている各機能の関連サービスの設定を記載しています。

No.1 H	V ホス	トサー	ビス
--------	------	-----	----

£	全般				
	サービス名	HvHost			
	説明	ホスト オペレーティング システムにパーティションごとのパフォーマンス カウンターを提供する			
		ための Hyper-V ハイパーバイザーのインターフェイスを提供します。			
	実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p			
	スタートアップの種類	手動			
Е	1グオン				

#### 1/3/

● ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

#### ○ アカウント

	アカウント名	
	パスワード	
回復		
틊;	初のエラー	何もしない

取[]]()二)	
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0日後に行う
サービスの再起動	

#### □ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

#### 次の時間を経過後、コンピューターを再起

# プログラムの実行

プログラム

コマンドラインのパラメーター

#### No.2 Hyper-V Data Exchange Service

#### 全般

	サービス名	vmickvpexchange
	説明	仮想マシンと物理コンピューター上で実行されているオペレーティング システムとの間でデータを
		交換する手段を提供します。
	実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
	スタートアップの種類	手動

#### ログオン

● ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

○ アカウント

アカウント名	
パスワード	
I	
初のエラー	サービスを再起動する
のエラー	サービスを再起動する
の後のエラー	何もしない
ラーカウントのリセット	0 日後に行う
ービスの再起動	1 分後に行う
エラーで停止したときの操作を有効にする	
ンピューターの再起動のオプション	
次の時間を経過後、コンピューターを再起	
動する	
	アカウント名 パスワード 初のエラー のエラー の後のエラー ラーカウントのリセット ービスの再起動 エラーで停止したときの操作を有効にする ンピューターの再起動のオプション 次の時間を経過後、コンピューターを再起 動する

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

□ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

# No.3 Hyper-V Guest Service Interface

£	≧般	
	サービス名	vmicguestinterface
	説明	仮想マシン内で実行されている特定のサービスを操作するための Hyper-V ホストのインターフェイ
		スを提供します。
	実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
	スタートアップの種類	手動
-		

#### ログオン

● ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

#### ○ アカウント

アカウント名	
パスワード	
I	

# 回復

最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	
□ エラーで停止したときの操作を有効にする	3
コンピューターの再起動のオプション	

次の時間を経過後、コンピューターを再起

#### 動する

□ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

#### プログラムの実行

プログラム コマンドラインのパラメーター

□ □ コマンドラインにエラーカウントのオブションを追加

#### No.4 Hyper-V Guest Shutdown Service

# 全般 サービス名 vmicshutdown 説明 この仮想マシンのオペレーティングシステムを物理コンピューター上の管理インターフェイスから シャットダウンする手段を提供します。 実行ファイルのパス C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p スタートアップの種類 手動

1777

● ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

○ アカウント

アカウント名

	/////	
	パスワード	
回復		
最初	辺のエラー	サービスを再起動する
次(	のエラー	サービスを再起動する
その	の後のエラー	何もしない
Т	ラーカウントのリセット	0日後に行う
サ・	- ビスの再起動	1 分後に行う
	エラーで停止したときの操作を有効にする	6
$\exists$	ィピューターの再起動のオプション	
2	マの時間を経過後、コンピューターを再起	
đ	かする	

□ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

# No.5 Hyper-V Heartbeat Service

全般		
サービス名	vmicheartbeat	
説明	定期的にハートビートを報告することで、この仮想マシンの状態を監視します。このサービスは、	
	応答が停止した稼動中の仮想マシンを特定するために役立ちます。	
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k ICService -p	
スタートアップの種類	手動	

#### ログオン

ローカル システム アカウント
 ゴ デスクトップとの会話をサービスに許可

- アカウント

	アカウント名	
	パスワード	
6	]復	
	最初のエラー	サービスを再起動する
	次のエラー	サービスを再起動する
	その後のエラー	何もしない
	エラーカウントのリセット	0 日後に行う

# サービスの再起動

□ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起

# 動する

人机

□ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

1分後に行う

#### プログラムの実行

プログラム コマンドラインのパラメーター

□ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

#### No.6 Hyper-V PowerShell Direct Service

主放		
サー	-ビス名	vmicvmsession
說問	归	仮想ネットワークを使わずに、PowerShell を使用して VM セッション経由で仮想マシンを管理す
		る手段を提供します。
実行	テファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
ス	タートアップの種類	手動
ログ	オン	
•	ローカル システム アカウント	
	〕 デスクトップとの会話をサービスに許可	I
0	アカウント	
	アカウント名	
	パスワード	
回復		
最初	刃のエラー	何もしない
次の	のエラー	何もしない
その	の後のエラー	何もしない
т÷	ラーカウントのリセット	0日後に行う
サー	- ビスの再起動	
□ エラーで停止したときの操作を有効にする		3
	ンピューターの再起動のオプション	
2	欠の時間を経過後、コンピューターを再起	
重	助する	

プログラムの実行

プログラム

コマンドラインのパラメーター

□ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

#### No.7 Hyper-V Time Synchronization Service

# 全般

=///	
サービス名	vmictimesync
説明	この仮想マシンのシステム時刻を物理コンピューターのシステム時刻と同期します。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalServiceNetworkRestricted -p
スタートアップの種類	手動

# ログオン

○ ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

# ● アカウント

アカ	ロウント名	NT AUTHORITY¥LocalService
パス	マード	
回復		
最初のエ	<b>ビラー</b>	サービスを再起動する
次のエラ	<del>7</del> —	サービスを再起動する
その後の	のエラー	何もしない
エラーカ		0 日後に行う
サービス	スの再起動	1 分後に行う

#### □ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起

動する

] 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

# プログラムの実行

# No.8 Hyper-V Virtual Machine Management

# 全般

サービス名	vmms
説明	Hyper-V 用の管理サービスでは、複数の仮想マシンを実行するためのサービスが提供されていま
	<b>す</b> 。
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥vmms.exe
スタートアップの種類	自動
ログオン	

● ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

○ アカウント

	アカウント名	
	パスワード	
5	復	
	最初のエラー	サービスを再起動する
	次のエラー	サービスを再起動する
	その後のエラー	何もしない
	エラーカウントのリセット	0 日後に行う
	サービスの再起動	2 分後に行う
□ エラーで停止したときの操作を有効にする		
	コンピューターの再起動のオプション	
	次の時間を経過後、コンピューターを再起	
	動する	

プログラムの実行	
プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

# No.9 Hyper-V ホスト コンピューティング サービス

全般		
サービス名	vmcompute	
説明	Windows コンテナーと仮想マシンの実行をサポートします。	
実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥vmcompute.exe	
スタートアップの種類	手動	
ログオン		
● ローカル システム アカウント		
□ デスクトップとの会話をサービスに許可	I	
○ アカウント		
アカウント名		
パスワード		
回復		
最初のエラー	何もしない	
次のエラー	何もしない	
その後のエラー	何もしない	
エラーカウントのリセット	0 日後に行う	
サービスの再起動		
□ エラーで停止したときの操作を有効にする		
コンピューターの再起動のオプション		

# 次の時間を経過後、コンピューターを再起

動する

□ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

#### プログラムの実行

プログラム コマンドラインのパラメーター

□ コマンドラインにエラーカワントのオフションを追加

# No.10 Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター

# 全般

	サービス名	vmicvss
	説明	物理コンピューター上のオペレーティング システムから仮想マシンにアプリケーションとデータを
		バックアップするボリューム シャドウ コピー サービスを使用するために必要な通信を調整しま す。
	実行ファイルのパス	C:¥WINDOWS¥system32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted -p
	スタートアップの種類	手動

# ログオン

● ローカル システム アカウント

□ デスクトップとの会話をサービスに許可

○ アカウント

パスワード	
アカウント名	
, ,, , , , ,	

#### 回復

	最初のエラー	何もしない
	次のエラー	何もしない
	その後のエラー	何もしない
	エラーカウントのリセット	0 日後に行う
	サービスの再起動	
	□ エラーで停止したときの操作を有効にする	6
	コンピューターの再起動のオプション	
	次の時間を経過後、コンピューターを再起	
	動する	
	□ 再起動する前に、このメッセージをネッ	

プログラム コマンドラインのパラメーター	プログラムの実行	
コマンドラインのパラメーター	プログラム	
	コマンドラインのパラメーター	

□ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加